

自信を育てる

副校長 田中 俊光

長かったはずの2学期ですが、気が付けばまとめの時期に入りました。先日は小・中学部の学習発表会があり、また高等部の作業販売会がありました。どちらも日頃の学習の成果を発表して自信をつけることのできる行事であると思っています。行事の頑張りで付けた自信を、今度は日頃の授業で確かなものにしてほしいです。ここからは平常の学習に戻って、授業の中で児童・生徒の「できた」瞬間を見逃さずに自信を育てていきます。

小学部

1・2年生は「ブレーメンの音楽隊」。働き者の動物や泥棒をやっつける動物を楽しみながら演じていました。3・4年生の「ももたろう」では、物語の中にダンスの場面が随所に組み込まれており、迫力いっぱいの楽しい発表になっていました。5・6年生は、たくさんの場面展開で1週間の「浦ちゃん」の生活を表現しており、見応えのある高学年らしい発表でした。たくさんの観客の前で緊張しながらも堂々と演じていた子供たち、また一つ成長した姿を見せてくれたのではないのでしょうか。

たくさんの拍手と声援、衣装の準備などの御協力をいただきまして、ありがとうございました。

(小学部2年 米山 千絵)



中学部

中学部3年生は「中学部3年間の成果」を題名として、これまで生徒たちが、授業の中で頑張ったことを発表しました。音楽、国語・数学、体育、美術の4つの教科のグループに分かれました。音楽では生徒たちが特に好きで、楽しく活動した和太鼓の演奏をしました。国語・数学では、ローマ字入力、字が書けるようになったこと、大きな紙に漢字を書くことをしました。体育では球技や、朝の運動で毎日していることを発表しました。美術では、はさみが上手にできるようになったことを披露し、大きな一枚の作品を作り上げました。保護者の方からは、成長が実感できて涙が出てきたという言葉もいただきました。生徒たちは3年間の学習をしっかりと発表できて、達成感があったようです。

(中学部 飯田 正朋)



高等部

移動教室や修学旅行なども終わり、高等部は進路実現に向けて進んでおります。

高1のテーマは「知る」です。11月29日(金)に職場見学に行ってきます。まずはどんな仕事があるのかを知ることから「第1歩」は始まります。

高2のテーマは「考える」です。初めての現場実習に挑戦中です。実習初日が迫ってくると、みんな緊張した面持ちになっていました。実際に仕事をしてみて、「この仕事は自分に合っているのか」を考えていきます。

高3のテーマは「決める」です。現場実習を終え、自分が「どの仕事を希望するのか」を決めます。企業就労を希望する生徒は、採用面接へと挑みます。福祉的就労を希望する生徒は、自分の希望を決定していきます。

(高等部主幹 石井健一)